

予算特別委員会資料

# 嘉麻市デジタルまつり関連資料

令和5年6月22日  
嘉麻市DX推進本部  
(デジタル戦略課取扱)

# 令和5年度 嘉麻市デジタルまつり企画書(案)



開催日時：令和5年8月26日（土）～令和5年8月27日（日）  
場 所：稲築地区公民館・稲築保健センター

## 1 嘉麻市デジタルまつりの概要

「デジタルまつり」での「まつり」という言葉は、秋祭りなどで使われる「お祭り」というものではなく、理解されにくいデジタル技術を市民のみなさまに分かりやすく楽しく、お伝えし、嘉麻市のデジタル化をさらに推進することを目的として試行的に実施するものである。

ワークショップ等を通してデジタル技術を活用したソリューション体験を提供することにより、電子機器の便利さを認識してもらい、高齢者から若年層まで幅広い世代に対して電子申請手続き等の促進を行うことを目的とするもの。

デジタルまつりを通して、市民に親しみやすくわかりやすいデジタル技術の活用を目指す。

## 2 嘉麻市デジタルまつりの目的

- (1) デジタル手続き（マイナンバーカード、電子申請等）の啓発等
- (2) 市のHP、SNS等を利用した、便利な情報収集の啓発等
- (3) デジタル推進に伴う住民サービスと住民満足度の増加
- (4) デジタル化による、未来的な経常経費の削減

## 3 イベント概要

- (1) デジタル技術周知（※外部講師）
- (2) 携帯キャリアショップのスマホ講座
- (3) AR（拡張現実）機器体験
- (4) 電子申請説明、体験
- (5) 各業者テナント
- (6) 夜間竹灯籠ライトアップ

#### 4 開催日時・開催場所

- ・開催日時：令和5年8月26日（土）～令和5年8月27日（日）
- ・開催場所：稲築地区公民館・稲築保健センター

#### 5 出店団体・企業 ※今後、出店協力依頼予定

- (1) 携帯キャリアショップ
- (2) 地元携帯販売会社
- (3) 地元アプリ開発会社
- (4) 地元金融機関
- (5) 地元各公共団体
- (6) 地元宿泊施設
- (7) アーケードゲーム開発会社
- (8) IT・ネットワーク関連会社
- (9) 地元テレビ放送会社

※ヒュッゲ・休憩コーナー等の運営については、別途団体へ運営支援依頼予定

#### 6 事前周知方法について

- (1) 広報紙への掲載（広報嘉麻7月号、8月号掲載予定）
- (2) HP、SNS等への掲載
- (3) 各団体への案内
  - ・保育園
  - ・幼稚園
  - ・市内小中学校
  - ・市内高等学校
  - ・その他団体

## 7 デジタルまつりによる効果

(1) 市民サービスの向上・・・紙による申請方法に加え電子申請という選択肢が増えることで想定される効果

### 【① 電子申請を希望する市民への効果】

●開庁時間中（8時30分～17時00分）に市役所に来る必要が無い

⇒仕事を休んで来ている人もいるので、その必要が無くなる

●申請書類に添付資料等が必要であってもPDFファイルを送信できるため、紙に印刷する必要が無い

⇒自宅にプリンターを持っていない人でも申請に手間がかからない

●車やバスなど、窓口へ来るための交通手段にかかる費用が発生しない

●市役所で順番待ちする必要がなくなる

⇒電子による申請となるため、市役所で順番待ちする必要がなくなる

来庁して窓口で対話をしながら申請したい人にも、忙しくて窓口に来られない人にも幅広い対応が可能！！

### 【② 電子申請でなく、来庁して各申請等を希望する市民への効果】

●電子申請利用者が増えることで来庁人数が少なくなり、順番待ちすることが少なくなる

●来庁人数が少なくなるにより窓口に余裕ができるため、来庁者して申請される方へ手厚い対応が可能となる

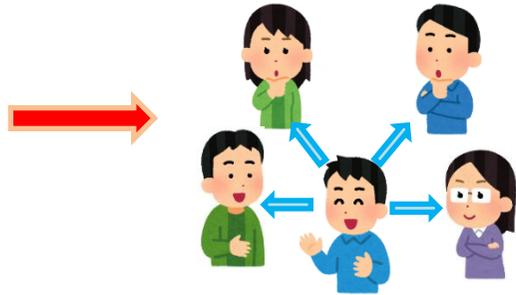
(2) 費用対効果 (シュミレーション)

来場者数見込み 700名 (人口の2%) (※1)

(※1) 嘉麻市人口: 35,328人 (令和5年4月30日時点)

うち、電子申請を継続利用する人数 (見込み)

350名 (来場者の50%)



アナウンス効果により、  
350名の周りの4人が  
電子申請の利用者となる  
ことを想定

$350名 \times 5 = 1,750名$ への周知効果

$1,750件 (※2) \times 5分 (※3) = 8,750分 (\approx 146時間)$

(※2) 1人あたりの年間申請件数を1件と仮定

(※3) 1件あたりの窓口対応時間を5分と仮定

$3,722円 (※4) \times 146時間 = 543,412円$ の削減効果

(※4) 人件費は職員給与を年間7,500千円、年間労働時間を2,015時間、1時間当たり3,722円として算出

$543,412円 (削減効果) - 321,000円 (デジタルまつり予算) (※5) = 222,412円$ のプラス

(※5) (デジタルまつり予算)

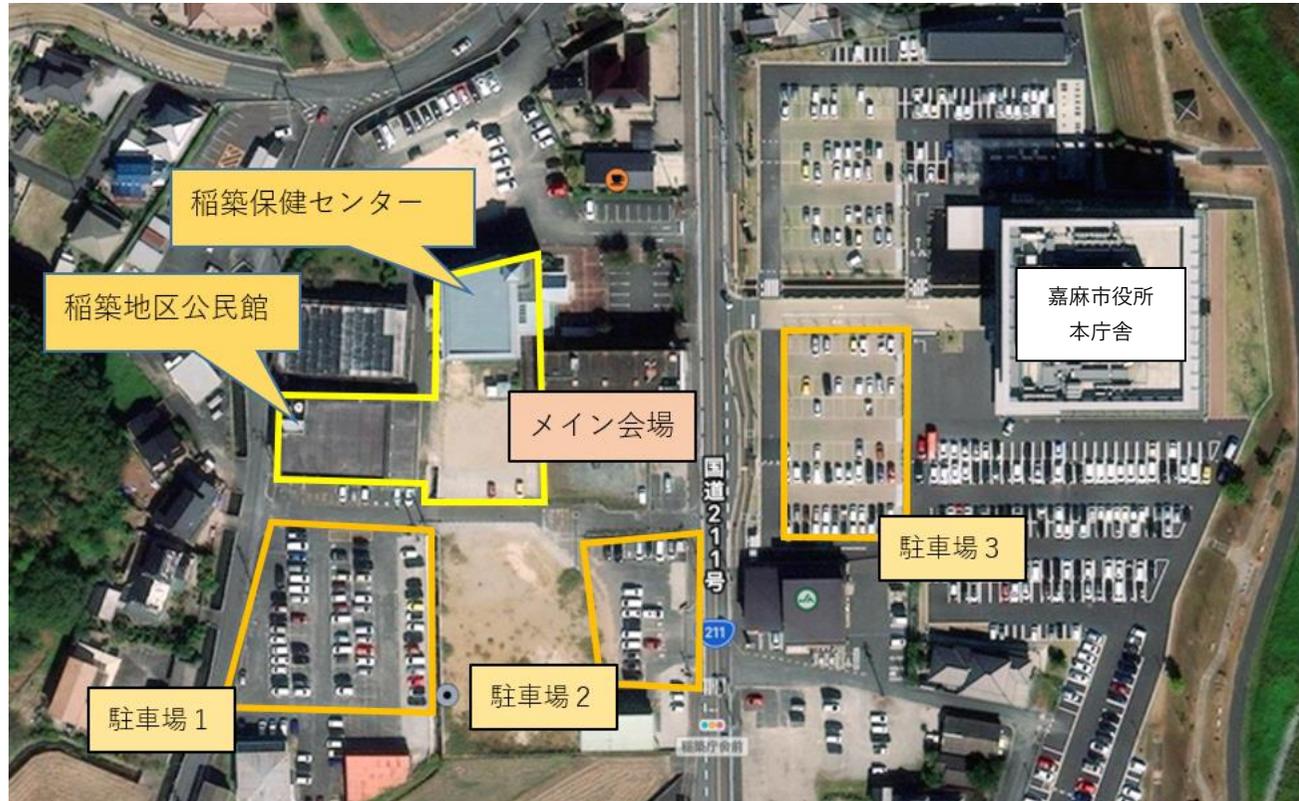
・基調講演100,000円

・消耗品41,000円

・警備員派遣80,000円

・運営支援委託料100,000円 合計321,000円

## 8 まつり開催イメージ



## 9 お問い合わせ先

- デジタル戦略課デジタル戦略係 (本庁舎4階)

〒820-0292 嘉麻市岩崎 1180 番地 1

[TEL] 0948-42-7416 [FAX] 0948-42-7097 [e-mail] [digital@city.kama.lg.jp](mailto:digital@city.kama.lg.jp)

- デジタルまつり特設ページ (嘉麻市HP)

[URL:https://www.city.kama.lg.jp/site/digital/30827.html](https://www.city.kama.lg.jp/site/digital/30827.html)



特設ページQRコード